

外来担当医一覧表

令和元年10月1日現在 国立病院機構天竜病院

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	12番 (一般内科・呼吸器) 藤田	(一般内科・呼吸器) 金井	(一般内科・呼吸器) 大嶋		(一般内科・呼吸器) 金井	休診 急患の方は診察を いたします。 (事前にお電話ください)
	13番 (一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川		(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 白井	
	14番 (一般内科・糖尿病) 永福		(一般内科・糖尿病) 永福	(一般内科・糖尿病) 井本	(内分泌) 井本	
	15番 (一般内科・呼吸器) 伊藤	(一般内科・呼吸器) 大場			(一般内科・呼吸器) 三輪	
	16番 (一般内科・循環器) 受付13:00~16:00 生駒	(腎臓内科) 石垣			(一般内科・循環器) 榑原	
	19番 (一般内科・神経内科) 鎌田	(一般内科・神経内科) 西山	(一般内科・神経内科) 福徳	(一般内科・神経内科) 西山	(消化器) 松浦	
	初診 金井/大嶋 福徳・永福	藤田・三輪・鎌田	藤田/大場/西山	白井/岩泉・鎌田	岩泉/伊藤・井本	
小児科	(小児一般) 竹内	(小児一般) 豊田	(小児一般) 竹内	(小児一般) 豊田		
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全)			受付13:00~16:00 再診のみ 松下・渡邊			
児童精神科 <small>完全予約制で、医療機関等の紹介状が必要です。紹介状を取得後に電話で予約してください。</small>	1 (56番)	山村	山村	山村		
	2 (55番)	藤田	日指	藤田	日指	
	3 (54番)	矢野		矢野	矢野	
	4 (53番)	櫻井	加藤	加藤	櫻井/加藤	
眼科 (22番)	受付13:30~16:30 古森					
皮膚科 (15番)			受付8:30~11:00 再診のみ 影山・小島			

*泌尿器科及び皮膚科は再診患者様のみです。
*児童精神科を初めて受診される方は、事前に電話予約が必要となります。

各種相談担当医一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	神経内科医長 鎌田 皇 神経内科医長 西山 治子
アレルギー外来	毎週月曜日 (午前)予約制 (初診のみ)	・喘息疾患の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
抗酸菌症外来	毎週木曜日 (午前)予約制	・抗酸菌症の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器科 医師
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかる) 4ヶ月、10ヶ月健診。	小児科医長 豊田 敦
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・四種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。	小児科医長 豊田 敦
医療相談	月~金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療社会事業専門員 椋本 美穂
栄養相談	月~金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士 齊藤 文、名切 佑花 長留 紀子、水野真紀子

*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ①消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ②気管支鏡 *検査は受診のうえ、予約が必要です。

〈編集後記〉

9月28日、日本がラグビーの試合で、アイルランドに対して歴史的な勝利を挙げました。ラグビーの日本代表の試合を見ているといつも思うのは、「多様性」です。日本を含む多国籍の選手が、一致団結して困難に立ち向かう姿は、閉塞感の伴う日本の社会において一つの回答を示してくれているかもしれないと思うのは、私だけでしょうか？
今回のかがやきでは、神経内科の紹介・病棟紹介・公開講座の内容等について記載しています。ご気楽に楽しんでください。



りゅうりゅう

国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



かがやき

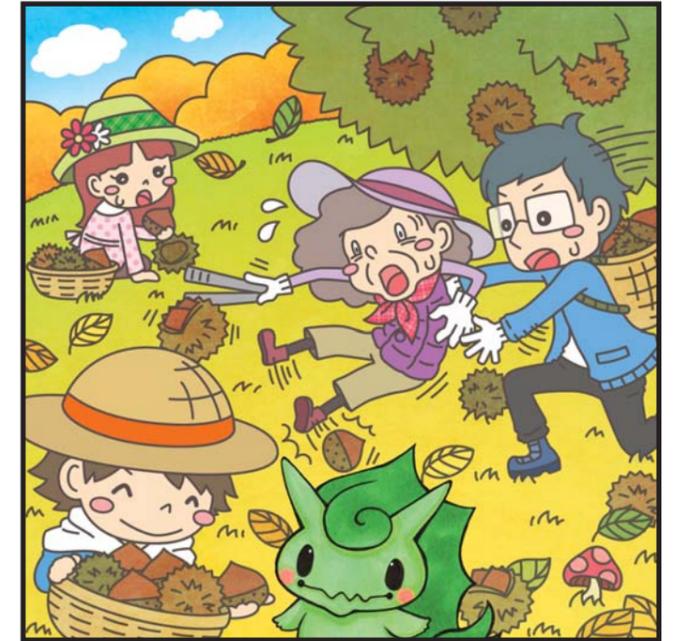
vol.80
2019.10月発行

https://tenryu.hosp.go.jp/

「七つのまちがい探し」

あぶない! 転ばないでね。

*解答は中面をご覧ください。



重症心身障がい児・者の皆さまの短期入所事業を行っています。

当院では、重症心身障がい児・者病棟(1・2病棟)で短期入所事業を行っています。ご家族のご都合でご本人のお世話が難しいときや、ご家族が休息をとられるときに、ぜひご利用ください(短期入所の利用は予約制となります)。ご利用には、障がい福祉サービス受給者証が必要です。また、先に当院の外来受診をされたうえで体験ショートステイをしていただく必要がありますので、まずは主任児童指導員までお問い合わせ、またはご連絡ください。

TEL. 053-583-3111(代) 主任児童指導員 成田

各科の紹介【神経内科】

神経難病とは、脳や脊髄末梢神経に起こる病気のうち、根本的な治療が難しい病気のことで、筋萎縮性側索硬化症(ALS)やパーキンソン病、脊髄小脳変性症などが該当します。

神経難病の治療方法は少なく、現在ALSの方には有効な治療薬はリルゾールの内服とエタラボンの点滴しかありません。しかし最近、iPS細胞を用いた創薬技術を応用して新たな治療薬の治験が始まっています。例えば、ALSに対するロニコロル塩酸塩徐放錠(レキップCR)の治験です。

ロニコロル塩酸塩徐放錠は、既にパーキンソン病の治療薬として一般的に用いられている内服薬ですが、ALSで障害される運動ニューロン(運動神経)に直接働いて、細胞死を防ぐ作用があることがわかってきました。実際にALSの患者さんに使えるようになるまでには時間がかかるかもしれませんが、期待したい薬です。

とはいうものの、神経難病の方たちは長期にわたって療養されることが多く、ご本人はもちろん介護されるご家族の負担も大きいのが現状です。当科では一般的な治療に加え、短期集中リハビリや、ご家族の方のリフレッシュなどを目的としてレスパイト入院を受け入れていますので、是非ご利用ください。ご興味のある方は、当院の地域医療連携室にお気軽にご相談ください。

神経内科医長
西山 治子

神経難病とレスパイト入院について

神経内科は、数多くある内科の中でも特に脳や脊髄末梢神経の病気を診療する内科です。当院では神経難病の方の診療を数多く行っています。

神経難病とは、脳や脊髄末梢神経に起こる病気のうち、根本的な治療が難しい病気のことで、筋萎縮性側索硬化症(ALS)やパーキンソン病、脊髄小脳変性症などが該当します。

神経難病の治療方法は少なく、現在ALSの方には有効な治療薬はリルゾールの内服とエタラボンの点滴しかありません。しかし最近、iPS細胞を用いた創薬技術を応用して新たな治療薬の治験が始まっています。例えば、ALSに対するロニコロル塩酸塩徐放錠(レキップCR)の治験です。

ロニコロル塩酸塩徐放錠は、既にパーキンソン病の治療薬として一般的に用いられている内服薬ですが、ALSで障害される運動ニューロン(運動神経)に直接働いて、細胞死を防ぐ作用があることがわかってきました。実際にALSの患者さんに使えるようになるまでには時間がかかるかもしれませんが、期待したい薬です。

とはいうものの、神経難病の方たちは長期にわたって療養されることが多く、ご本人はもちろん介護されるご家族の負担も大きいのが現状です。当科では一般的な治療に加え、短期集中リハビリや、ご家族の方のリフレッシュなどを目的としてレスパイト入院を受け入れていますので、是非ご利用ください。ご興味のある方は、当院の地域医療連携室にお気軽にご相談ください。

